

こわい本

こわいけれど読んでみたい…子どもの頃に読んだことがある作品を大人になった今もう一度読みたい…。そんな本を集めてみました。

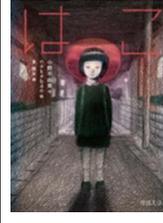
荒尾市立図書館ブックリスト No.37

「こわい本」 2025.3月

No	
1	 <p>おばけがぞろぞろ 「ぞぞまるちゃん」「ものりくん」「おろむかくん」「ぞんびえくん」・・・読み進めるごとにいろいろなおばけが次々と登場します。「ぶたのたね」の作者がおくるおばけ絵本。 ①ささきまき ②福音館書店 ③E3 ササ ④1994 ⑤20043718</p>
2	 <p>ようかいでるでるばあ！ こわい？かわいい？やっぱりこわい！ちょっとユーモラスな妖怪が大集合。絵柄のインパクトの強い絵本です。 ①日野 日出志 ②彩図社 ③E9 ヒノ ④2019 ⑤20039548</p>
3	 <p>地獄 千葉にある延命寺秘蔵地獄絵巻をもとにした「地獄」絵本。死ぬことの怖さや命の大切さを伝えてくれます。 ①白仁 成昭 ②風濤社 ③E9 エホ ④1980 ⑤20032635</p>
4	 <p>たべてあげる スキキライしてる子だーれだ？ごはんを残さなくなる絵本。ちょっとこわい？でも何度も読みたくなる子どもに人気の作品です。 ①ふくべ あきひろ ②教育画劇 ③E9 フク ④2011 ⑤20038293</p>
5	 <p>こわめっこしましょ “にらめっこ”じゃなくて“こわめっこ”？泣いたら負けよ、妖怪や魔女たちに負けるな！ ①tupera tupera ②絵本館 ③E9 ツハ ④2018 ⑤20049681</p>

No	
11	 <p>おばけでんしゃ がたたん がたたん おばけでんしゃが走ります。ページをめくるといろいろなおばけが！でもさいごにはなぜかみんな人間の姿になっています。こわくてかわいいおばけでんしゃの到着です。 ①内田 麟太郎 ②童心社 ③E9 ウチ ④2007 ⑤20039553</p>
12	 <p>かげわに 夜中のトイレ。とらたが一番怖いのはかげわに。トイレに行くにはかげわにのそばをとらないといけけないのです。とらたに気付いたかげわにたちは、とらたをつかまえて空へ飛び立ちました！ ①岩田 明子 ②文溪堂 ③E9 イワ ④2024 ⑤20054844</p>
13	 <p>なんかひとりおおくない？ ことしのなつも、じいちゃんちにいとこがあつまった。ドッジボールをしたりかくれんぼしたり…あれ？にわにだれかいる…。田舎の家で出会ったあの子の正体とは。 ①うめはら まんな ②BL出版 ③E9 ウメ ④2023 ⑤20027411</p>
14	 <p>モチモチの木 病気の「じさま」のために臆病な豆太はなきなきはしった。ふもとのいしゃさまへはしった。…心温まる物語ながら強烈な印象を残す絵がなぜか怖さをよびます。 ①斎藤 隆介 ②岩崎書店 ③E9 サイ ④1971 ⑤20050975</p>
15	 <p>ゆうれいなっとう 「う～ら～め～し～や～」食べようとしたなっとうからこわい声が出す声です。これを食べたならなんとゆうれいみたいなこわい声になるのだそうです。 ①苅田 澄子 ②アリス館 ③E9 カン ④2011 ⑤20032041</p>

No	
6	 <p>こんたのおつかい</p> <p>おつかいをたのまれたこぎつねのこんた。なーんとなくいつもとちがうみちをとおりたくなって、「だめよ」といわれていた『もりのみち』に、はいつていきました。すると…？ページをめくるおどろきがいっぱい！</p> <p>①田中 友佳子 ②徳間書店 ③E9 タナ ④2004 ⑤20021052</p>
7	 <p>三びきのやぎの がらがらどん</p> <p>山の草をたべて太ろうとする3匹のヤギと、谷川でまちうけるトルロ（おに）との対決の物語。物語の構成、リズム、さらに北欧の自然を見事に再現したブラウンの絵、完璧な昔話絵本です。</p> <p>①マーシャ・ブラウン ②福音館書店 ③E9 フラ ④2017 ⑤20026399</p>
8	 <p>学校ななふしぎ</p> <p>学校に夜いってはいけません。もし、いくとね…。「トイレの花子さん」「音楽室のベートーベン」ほかおなじみの学校の怪談に創作怪談をくわえた、ふしぎでぶきみな7つの話。</p> <p>①齊藤 洋 ②偕成社 ③E9 サイ ④2014 ⑤20034544</p>
9	 <p>おいしいのぼうけん</p> <p>さとしとあきは先生にしかられておいしいに閉じ込められてしまいます。するとそこにはこわいこわいねずみばあさんが…。時代を超えて読まれているベストセラーです。</p> <p>①ふるたたるひ ②童心社 ③E9 フル ④1980 ⑤20041492</p>
10	 <p>おろしてください</p> <p>みちにまよったぼくは、ちいさなえきをみつけた。やってきたれっしやにのりこんだぼくの目に、とびこんできたものは…有栖川有栖と市川友章が描く悪夢のれっしやがはしりだす。</p> <p>①有栖川 有栖 ②岩崎書店 ③E9 アリ ④2020 ⑤20042639</p>

No	
16	 <p>夜の神社の森のなか</p> <p>「あんなもの、拾わなきゃよかった」真っ暗な夜の神社、ケンジは神社の奥の森に行かなければならなくなりました。モノクロの画面が静かに、リアルに夜の森の恐ろしさを伝えます。</p> <p>①大野 隆介 ②ロクリン社 ③E9 オオ ④2015 ⑤20053636</p>
17	 <p>ことりぞ</p> <p>仏壇のある部屋、古いお堂、家と家との細いすきま…。あやしい気配がたちのぼる。「なにかいますか？」「なにもいません」。京極夏彦と山科理絵がいざなう妖怪の原風景。</p> <p>①京極 夏彦 ②岩崎書店 ③E9 キヨ ④2015 ⑤20042476</p>
18	 <p>マイマイとナイナイ</p> <p>マイマイは、小さい小さい弟、ナイナイをみつけた。マイマイは、ナイナイをこわれた自分の右目にいれて、そっと右目をあけてみる。すると、そこには不思議な世界がひろがっていた…。皆川博子と宇野重喜良コンビによる美しく、怖い物語です。</p> <p>①皆川 博子 ②岩崎書店 ③E9 ミナ ④2011 ⑤20042825</p>
19	 <p>かがみのなか</p> <p>恩田陸と樋口佳絵が描く身近にひそむ恐怖の世界。いえでもまちでも、見ない日はないかがみ。かがみのなかはいつもあべこべ。少女とかがみをめぐるふしぎなお話です。</p> <p>①恩田 陸 ②岩崎書店 ③E9 オン ④2014 ⑤20042765</p>
20	 <p>はこ</p> <p>このはこ、なんだっけ？ あかない はこ。ふると、コソコソ おとがする。「はこ」と「女の子」をめぐる 静かな恐怖の物語。</p> <p>①小野 不由美 ②岩崎書店 ③E9 オノ ④2015 ⑤20042976</p>